
デジタルKIDS スピリッツ

紅夜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

デジタルKIDS スピリッツ

【Nコード】

N38780

【作者名】

紅夜

【あらすじ】

人類は魔法を手に入れた

最初は日常生活でしか使わなかったが、やがて軍事利用に使い始めた…

これはとある少年達が戦った話である

ブローグ

カンナツキチヨウ
神無月町 川崎家

???「はぁ・・・」

黒髪の少年はため息をつきながら見てた…

???「なんで俺が弁当を作ってるんだ…」

黒髪の少年・・・川崎健カワサキタケルは弁当を作ってた、しかも四つ

健「つたく、今日はアミが寝坊したからしゃあないか」

アミ「ごめんなさいお兄さん」

健「アミは悪くないよ、悪いのはアイツだからな」

健がそんなこと言っていると…

???「おはよー・・・」

クマがプリントされたパジャマを着て降りてきたのは…

健「ルナ！昨日目覚まし時計弄ったのお前だろ！！」

ルナ「んーそうだったけ？」

ルナは焼いたロールパンをハムスターのように詰め込みながら聞いた

健「はぁ・・・お前以外に誰がいる？」

健はため息をつくしか無かった…

アミ「お兄さん、そろそろ行かないと遅刻ですよ！」

健「マジかよ！？アミ、悪いけどルナをよろしく！」

健はアミに家の事を任せた…

健（さて、改めて紹介をするか）

俺達が住む町 神無月町

人はかなり多い

しかし昔は余り有名な町では無かった…

なぜ、有名になったかと言うとこの町が魔法学園や魔法に関する情報が集まっているからである

昔は戦争の激戦地だった…

さて、俺とルナの関係だが…

健が話してる時に…

???「よー健」

健の近くに銀髪の男がやって来た

健「弾^{ダン}！お前も遅刻か！？」

弾「そんな訳無いだろ、銃の改造が遅くまでかかったんだよ！」

健「また改造かよ、お前今月で何個目だ？」

弾「3200個目だ」

健「お前な・・・」

健と弾は学園の前に着いたが…

健「空いてない」

弾「だつたら・・・」

弾はどこからかマシンガンを取り出し放った！

ダダダダダ！

健「弾！また呼び出し喰らうぞ！？」

弾「うるせえ！喰らったら人間レンコンにするだけだ！」

健「いや、問題大有りだぞ！？」

するとそこに・・・

???「どいてどいて〜！？」

健達の所に爆音を上げながらバイクが突っ込んで来た！

弾「よし、コイツも」

パキッ

健「弾、一体なにを！？」

弾「手榴弾」

健「さらっと言っな！！」

ドカーン！！

爆発の中から出てきたのは…

???「痛てえ、弾！お前だろ？」

弾「いや、飛んできた」

???「嘘つけ！」

爆発から現れて来たのは、風人だった

健「さっさ行こうぜ」

弾「そうだな」

風人「俺の説明は！？」

こんな感じで三人は教室に向かった・・・

第1話「俺たちと魔獣と日常」

健達はどうか間に合ったが…

ピンポンパンポーン

放送「えー、二年A組杉山、今すぐ職員室に来なさい」

ピンポンパンポーン

健「呼ばれたな」

弾「またかよ風人」

風人「いや、お前が破壊したんだろ!？」

弾「俺は知らないぞ？」

こんな感じで毎日飽きないわけだ
するとそこに…

???「ねえ弾君、ちょっと手伝ってくれない？」

弾「オーケー、で何を手伝うんだ委員長？」

香「んーと、ちょっと荷物運びに…。」

この子は塚原香
ツカハラカオリ

健のクラスの委員長だ

ちよつとドジメガネっ子だが…
さらに…

???「らゝいゝとお?」

風人「な、なんだ沙姫?」沙姫「アンタ、また女子の盗撮をしたで
しょ?」

風人「何の事かな?・・・」

沙姫「しらばつくれると・・・」

すると沙姫は手に雷を集め…

沙姫「こうするよ!!」

風人の頭を掴み、雷を落とした

風人「ギヤアアア!?!」

ライセイサキ
雷成沙姫

風人と仲が良い?子
雷を自由に操れる

昼休み

ルナ「もうー早くしてよー!!」

健「分かったから殴るな」

健達は昼休みに食堂で昼食を取るのが普通になってる

香「ねえ弾君、今日お弁当作っただけど食べる?」

弾「マジ?サンキュー」

健達は静かに食べていたが…

沙姫「もう二度としない?」

風人「ハイ、もうしません」

沙姫「私をどう思う?」

風人「とても可哀想な女だと…」

風人は気づいた、自分で死の地雷を踏んだことに…

沙姫「へえー風人、死にたいの?」

風人「あつ、いや、これは…」

すると沙姫の周りに雷が落ちた

沙姫「焼けてしまええええ!!」

沙姫は風人にレールガンを放った

風人「ギャアアアア!？」

風人は真っ黒な炭になった…

健「風人く、生きてるか？」

すると弾は・・・

弾「風人、あそこにミニスカの女子高生が・・・」

風人「えっ!どこ!どこにいるの!？」

風人はバカみたいな嘘に引っ掛かった

こうして、昼休みは終わった…

授業中

恵「は〜い皆静かにして〜」

健は恵先生の授業を受けていた

弾「健、なんの授業だった？」

健「さあ？」

風人「やっぱり恵先生は美人やな〜」

風人は授業よりも恵先生のある一部分を見てた

弾「おい変態、先生困ってるぞ」

風人「えー良いやん見るくらい」

そこに

沙姫「サンダークラッシュ！！」

沙姫がサンダークラッシュ（電気目潰し）を風人の目にやった

風人「グワアアアア！！目が！！目がああああ！！？」

健「・・・アホやん」

ちなみに、健の隣では...

ルナ「う〜ん健〜、もう食べれないよお〜」

ルナがヨダレを垂らしながら幸せそうに寝てた

弾「健、ヨダレがついてるぞ」

健「はぁ！？うわ、最悪！」

こんな会話をしてるなか…

恵「今日は、先週の授業の授業の続き、召喚獣の契約の授業です」

するとクラスで大盛り上がりになった

恵「契約の授業は先週の授業は魔武器の授業より難しいので、頑張ってください」

魔武器

この世界では魔獣に襲われたりすることもあるため、魔法で作った武器

魔武器を持つ

まあだいたい、高校二年生ぐらいに自分専用の魔武器が作れる

召喚獣

契約をしたことに召喚出来る魔獣
契約内容はさまざま

健達は運動場に移動した

運動場

弾「ついたな」

健「ああ」

香「先生、準備が出来ました」

恵「じゃあ順番にやりますので・・・」

他の人たちが契約してるなか…

風人「よっしゃあ！契約完了！」

風人がアホみたいな笑顔で帰ってきた

風人「アホって言うな！！アホって」

健「で、なんの召喚獣だ？」

風人「アイツ」

風人が指さした先には…

???「よっしゃー！ピンクや！」

女子のスカートをめくってパンツを覗いてるドラゴンがおった

健と弾
…「アイツそっくりだな」

健と弾は呆れた

風人「で、健達はまだか？」

弾「俺は今からだ」

健「一番最後」

風人「ふーん、まあいいや、今から女子更衣室にいくからまたな！」

健と弾「逝ってらっしゃい」

健は思った…

健（アイツ、いつか刑務所に行くな…）

そんな事してる…

恵「次、川崎君！」

ついに健の番が来た

健（さて、行きますか）

すると健は魔法陣の前に立ち唱え始めた

健「我に従う魔獣よ、汝の姿を現し、我と契約せよ！」

すると・・・

ギャオーン！

どこからか鳴き声がした

健（来たか・・・）

そこにいたのは・・・

????「お前か俺を呼んだのは？」

そこにいたのは・・・

健「・・・ドラゴン？」

????「ああ、俺はドラゴンだ」

健「俺は健、お前は？」

「???「俺はアグニだ」

健「アグニ、契約は出来るか？」

アグニ「契約か・・・良いだろう、だが一つ聞きたい」

健「なんだ？」

アグニ「お前にとって魔法はなんだ？」

健「・・・」

健は考えた・・・

健（コイツはただの魔獣じゃない、なにか別の力を感じる・・・）

健はアグニから力を感じた

そして・・・

健「力だ」

アグニ「力？」

健「大切な人を守るための力だ！」

するとアグニは・・・

アグニ「・・・お前とは長い付き合いになりそうだな」

健「じゃあ・・・！」

アグニ「改めてよろしくな、健」

そして健の腕に契約の証、タイマーが浮き上がった

弾「出来たか？」

健「ああ」

ルナ「どんなの？」

健「まあ待ってろ」

すると健はアグニを召喚した

アグニ「呼んだか？」

健「ああ、コイツらは俺の仲間だ」

ルナ「で、私がたーくんの妻です」

健「アホ、ウソを言うな」

アグニ「大変そうだな」

このあと、全員魔獣を召喚した

アグニ「・・・なんでお前がここにいるんだルミナス？」

アグニはルミナスを見て、ダルそうに聞いた

ルミナス「だって、女神様に行っておいでって言われたから」

アグニ「・・・はあ」

ルミナス「ねえ〜どうしたのアグニ？」

アグニ（お前が原因だ！）

弾と香は・・・

弾「へえー委員長の魔獣可愛いじゃん」

香「ふえ！？そうかな？」

弾の感想に照れる香、だが...

フラン「だけど、香も可愛いよね弾君？」

弾「ああ、可愛いよ委員長」

香「ふえ！？ほ、本当！？」

弾「ああ」

アクア「はあ...つまなんない」

風人と沙姫は…

風人「ストーム、ここなら女子更衣室がばっちり見えるぞ!!」

ストーム「おお、見ようぜ!!」

風人とストームの後ろに…

ベル「すいません、お二人様、冥土にご招待です」

風人とストーム「…えっ？」

すると沙姫は…

沙姫「エレキクラッシュ!!（電気目潰し）」

すると…

風人とストーム「目が!目があああ!!」

こんな感じで授業は無事終わった

キャラ紹介

カワサキ タケル
川崎健

魔武器 エンリユウトウ 炎龍刀 日本刀

火属性

性別 男

髪 黒色

弾や風人の親友

ルナとは高校に入って恋人になった

ルナ、弾、香、風人、沙姫とは同じクラス

アゲニ

火属性

性別 男

健と契約したワイバーンの魔獣
ルミナスとは知り合い

星月ルナ（ホシズキ ルナ）

魔武器 ムーンライト 月光 弓矢

光属性

性別 女

髪 腰までストレート 水色

香や沙姫の親友

健の恋人

弓道は達人級

ルミナス

光属性

性別 女

ルナと契約した天使

性格がルナそっくりだからすぐ気が合い契約した
アグニとは知り合い

キョウサキダン
京咲弾

魔武器 ジーニアス 二丁拳銃

水属性

性別 男

拳銃のスペシャリスト

左目を前髪で隠している香とは仲が良い

アクア

水属性

性別 女

水の人型の妖精

イマドキ風な魔獣

ツカハラ カオリ
塚原香

魔武器 アース 魔法杖

地属性

性別 女

健達のクラスの委員長

メガネに三つ編みと昔の子っぽく大人しい

ただ、メガネと三つ編みを外すと肉食系になり男をボコボコにする
生徒会長

フラン

地属性

性別 女

花の人型の妖精

香をよくからかう

スギヤマ ライト
杉山風人

魔武器 ストライク スニーカー

風属性

性別 男

授業中に窓ガラスを破壊したり女子の盗撮とヤンチャである
学校の問題児

ストーム

風属性

性別 男

風のドラゴン

性格は風人そっくり

ライセイ サキ
雷成佐姫

魔武器 ライジン
雷神 ガントレット

雷属性

性別 女

雷を起こしたり、剣を作ったりと全身に電気が流れている

ヤンデレ？

ベルセルク

雷属性

性別 男

雷の人型の執事魔獣

礼儀正しいがやることは腹黒い？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3878o/>

デジタルKIDS スピリッツ

2011年10月23日20時23分発行